

ブラックシリカとは

北海道檜山郡上ノ国町天の川上流より産出されたブラックシリカは、数億年の間、海底の珪藻類が堆積し、地表に隆起したと推定される天然鉱石で、**北海道通産局より法定鉱物指定**を受けた鉱石であり、多種の天然ミネラルをふんだんに含み、**遠赤外線などの活性波動を放射発散**するのが特徴です。
又、ブラックシリカは**マイナスイオンを発生**することがわかっております。

遠赤外線とは？

遠赤外線とは熱線とも言われるように熱的の強い電磁波です。4～1000マイクロメートルを遠赤外線といい、遠赤外線でも特に**4～14マイクロメートル**の波長帯を「育成光線」と呼びます。この「**育成光線**」がちょうど人間の持つ水などの分子の振動に共鳴作用を起し、この分子の**活動を活発**にします。

マイナスイオンとは？

マイナスイオンとは滝で打ちつけられた水のそばや綺麗な**自然界に豊富**にあることがわかっております。山や湖、川などに行くとリラックスできるのは、マイナスイオンの効果によるものです。このように**森林や滝壺・湖・川**などのそばではたくさんのマイナスイオンが発生します。

脳める現代人へ3億年の
天と大地と海の
エネルギーを！！